

平成30年度 ガイドライン推奨 放課後等デイサービス事業所 自己評価表 まとめ
平成30年12月 ひかり

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	0	利用定員上限を受け入れても、十分に見通すことができる広さである。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	0	0	その日の利用人数に合わせ、全員の様子を見られる人数配置を考慮している。最低基準に対して、プラス2名の配置。
	③ 事業所の設備について、バリアフリー等化の配慮が適切になされているか	2	0	5	段差が少なくされている。 トイレ、風呂場等に大きな段差がある。 身体障がい者に対しての配慮は不十分。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	4	3	0	支援会議で話し合い、周知確認もやっている。 その日の終礼で1日の出来事を振り返り、職員全員で反省を行い、特記事項は書面で残し、出勤して いなかった職員にも引き継ぎを行っている。 業務の改善には皆が取り組んでいるが計画立てて行っているわけではない。 毎日の終礼、支援会議等で行っている。 個別支援の目標の周知が難しい。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	アンケートの意見を基に今年度は休日のサービス提供時間の延長を実施している。 アンケート調査も実施しており、保護者のニーズ把握に努めている。 アンケート結果は、職員全体に周知し、朝礼、終礼、会議等で反省をしている。 毎年アンケート調査は行い、職員全員に周知している。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	7	0	0	ホームページで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	2	苦情・相談受付として第三者委員を配置しているが、外部評価は行えていない。 外部評価は行えていない。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	法人研修、デイ連絡会の研修等、多くの職員が参加している。 研修には多く参加している。 なるべく職員全員が研修に参加できるようにしている。 内部、外部の研修に参加している。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	定期的にアセスメントの取り直しもやっている。 契約時、その後は適時アセスメントをとり、保護者のニーズに合わせた支援計画を立てている。 毎年の取り直しはしていないが、変更があれば追記している。
適切な支援の提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4	0	標準化されたアセスを基に、職員で欲しい情報を話し合い、独自のものを使用している。 職員間で話し合って作ったものを使用している。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	特定の職員で立案となり、チーム全体では行えていない場合もある。 企画は、職員間で相談して立てている。 役割分担を行い、全体で最終チェックを行っている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	考えてはいるが、特に平日は同じような動きになりがち。 時期に合わせ、その時にしか経験できない企画を積極的に取り入れている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2	0	長期休暇は、前もって設定できているが、平日、休日は前日、当日の設定が多い。 休日支援日等の利用時間が長い時にのみ行える支援等も、積極的に取り組んでいる。 平日、休日、長期休暇の支援の変化はつけている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	子どもの様子や希望に合わせて活動の計画は立てている。 積極的に無理のない範囲で集団活動を行い、場合によっては個別での活動を尊重して支援を行っている。
	⑮ 支援開始前には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	支援前には朝礼を行っている。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	終礼を行い、十分な振り返りの時間を設けている。 終礼を行っている。 毎日、終礼を行い特記事項は書面に残して引き継ぎを行っている。 毎日、終礼で行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	記録の取り方等についても、例を挙げてスタッフ間で正しい記録を共有している。支援記録を毎回確認できるようにして記録を取っている。自分があまり関わっていない利用者の様子等も、関わったスタッフに様子を聞き記録している。支援計画に沿った記録を取っている。毎日記録をとっている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	基本的に6ヶ月ごとにモニタリングを行っている。年に2回行っている。定期的に行っている。発達検査の結果を聞き、計画の見直しをしている。前期、後期と分けてモニタリングを行い、職員間で話し合った後、その都度、支援計画を作成している。6ヶ月毎に行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	2	0	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	5	2	0	勤務状況や人数等により、参加が難しい場合もある。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	4	0	主に送迎時の引き継ぎが多く、トラブル発生時には電話連絡を行っている。その他は基本的に保護者からである。懇談会等の時間の遅れ等、保護者、先生には確認をしている。行事予定等は共有しているが、変更があった際は、保護者から聞く事もある。送迎時間にズレが生じた場合は、即時連絡を入れている。
	22	医療的なケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	3	4	受け入れがない。医療的ケアが必要な利用者はいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2	4	主に保護者から。修学前の保育園と事業所との連絡取り合えていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	3	0	主に保護者が行っている。進路先より希望があった際は、情報提供、見学の受け入れ等を行っている。要望があれば提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3		
	26	放課後児童クラブや児童との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	4	3	地域行事に積極的に参加している。地域のクラブ等との設定は持っていない。地域のイベント等に参加している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	1	子ども部会や連絡会に参加している。他の事業所との連絡会等で情報交換を行っている。
	28	日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2	0	送迎時や電話等、状況を保護者と共有しているが、共通理解を持っていない場合もある。送迎時に出来る限り、本人の良いこと、悪いことであっても伝えている。保護者への日々の様子の伝達は詳しく行っているが、課題への理解が得られているかは分からないこともある。送迎時にその日のデイでの様子、家庭での様子を共有している。日々の送迎時、連絡帳、電話、メール等で本人の状況は共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	2	4	1	相談があった際は行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	契約時に十分な時間をとっている。契約時に、時間をかけて説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	0	保護者から相談があった際は、支援を行っている。連絡帳に相談がある場合は、細かく記載し職員間で共有している。送迎時、連絡帳、電話等で行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	5	2	相談支援についてや、生活介護事業所について等、開催したことはあるが、定期的には行っていない。年1回、法人の事業所見学は希望者のみ行っているが、保護者会は開催していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	直に対応し、記録をとっている。苦情があった際は、職員間で即時に話し合いを行い、今後の対応をしている。苦情窓口を設け、苦情があった際は、直ぐに確認、謝罪、対応策等今後についての対応を伝えている。 直ぐに確認 訪問 謝罪等 早急に対応している
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	1	会報は出していないが、長期休暇の予定表、写真紙は配布している。長期休暇については、行事予定や活動の写真誌等を配布している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	厳重に保管している。作品等を飾る際は、個人名を書かないようにしている。注意している。必要のない名前が書いてあるものはすぐに処分している。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	1	無回答 1	視覚支援等を取り入れている。 視覚的な配慮や、療育手法を取り入れるよう努力している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	2	招待する行事等はないが、地域の行事には、積極的に参加している。
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	3	0	職員には周知しているが、保護者周知には至っていない。 保護者への周知は不十分。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	避難訓練は、毎月1回行っている。 月に1度、避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待研修には参加している。
	41	どのような場合に止むを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に充分説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1	0	その必要があると思われる利用者に対しては、支援計画にのせた上、保護者に説明を行い理解を得て支援を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	3	0	保護者にお聞きして対応している。(保護者がD.rに聞いて) 保護者からの情報により対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	その都度記録を取り、終礼、会議で共有している。 その都度、ヒヤリハットを上げ、職員間で目を通すようにしている。 記録をとり、会議でも周知している。